

「100年の信頼を未来につなげる」

会 社 説 明 会

株式会社鳥羽洋行

2016年9月11日（日）

証券コード：7472

1. 鳥羽洋行について（当社概要）
2. 取扱商品及び販売ネットワーク
3. 2016年3月期決算概況
4. 2017年3月期足元の状況と
第1四半期損益の概況等
5. 株主様への還元等について

信用第一主義

1. 鳥羽洋行について

① 鳥羽洋行のあゆみ

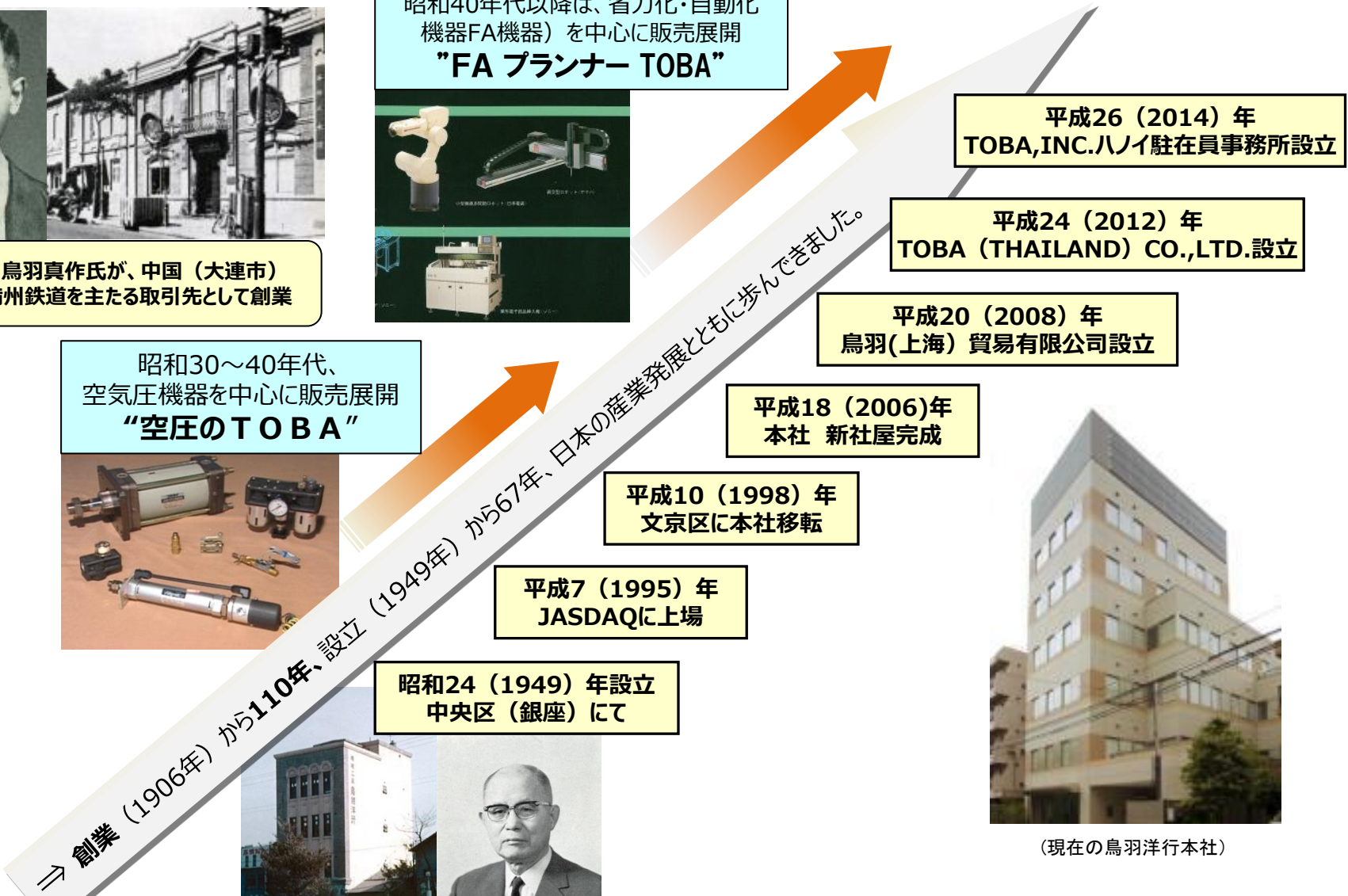


創業者：鳥羽真作氏が、中国（大連市）にて、南満州鉄道を主たる取引先として創業

昭和40年代以降は、省力化・自動化機器FA機器)を中心に販売展開
"FA プランナー TOBA"



昭和30~40年代、空気圧機器を中心に販売展開
"空圧のTOBA"



明治39 (1906) 年 創業



(旧銀座本社及び二代目社長：鳥羽実氏)

昭和24 (1949) 年設立
 中央区（銀座）にて

平成7 (1995) 年
 JASDAQに上場

平成10 (1998) 年
 文京区に本社移転

平成18 (2006)年
 本社 新社屋完成

平成20 (2008) 年
 鳥羽(上海) 貿易有限公司設立

平成24 (2012) 年
 TOBA (THAILAND) CO.,LTD.設立

平成26 (2014) 年
 TOBA,INC.ハノイ駐在員事務所設立



(現在の鳥羽洋行本社)

② 鳥羽洋行の今（当社の概要）



- ⇒ **創業から110年**、設立から67年の歴史
- ⇒ 企業理念：“**信用第一主義**”
- ⇒ 本社：東京都文京区水道2-8-6
- ⇒ 代表取締役社長：鳥羽 重良
- ⇒ 国内22拠点・海外3カ国5拠点
- ⇒ 従業員数：連結223人・単独197人
- ⇒ 上場市場は東証JASDAQスタンダード
- ⇒ 証券コード（**7472**）

百年の信頼を未来につなげる

社 是

- 1 ▶ 当社は社会人類に貢献するためにある
- 2 ▶ 当社は社員の向上と幸福を計るためにある
- 3 ▶ 当社は最大ならずとも最良の会社たることを期する
- 4 ▶ 当社は明朗、勤勉、練達の社員のみをもって結成する
- 5 ▶ 当社は何事にも無理なく、堅実に、しかも進取、独創、能率的に経営し、信用を第一におく

(昭和31年制定)

④ 鳥羽洋行の強み



独自の直販体制

- 強固な仕入先（メーカー）体制
- 短い受注・納品のリードタイム

卓越した専門スキル

- 専門商社としての長い歴史
- 知識・経験豊富な従業員

強固な顧客基盤

- わが国の代表的な企業と取引
- 幅広い顧客業種でリスク分散

健全な財務体質

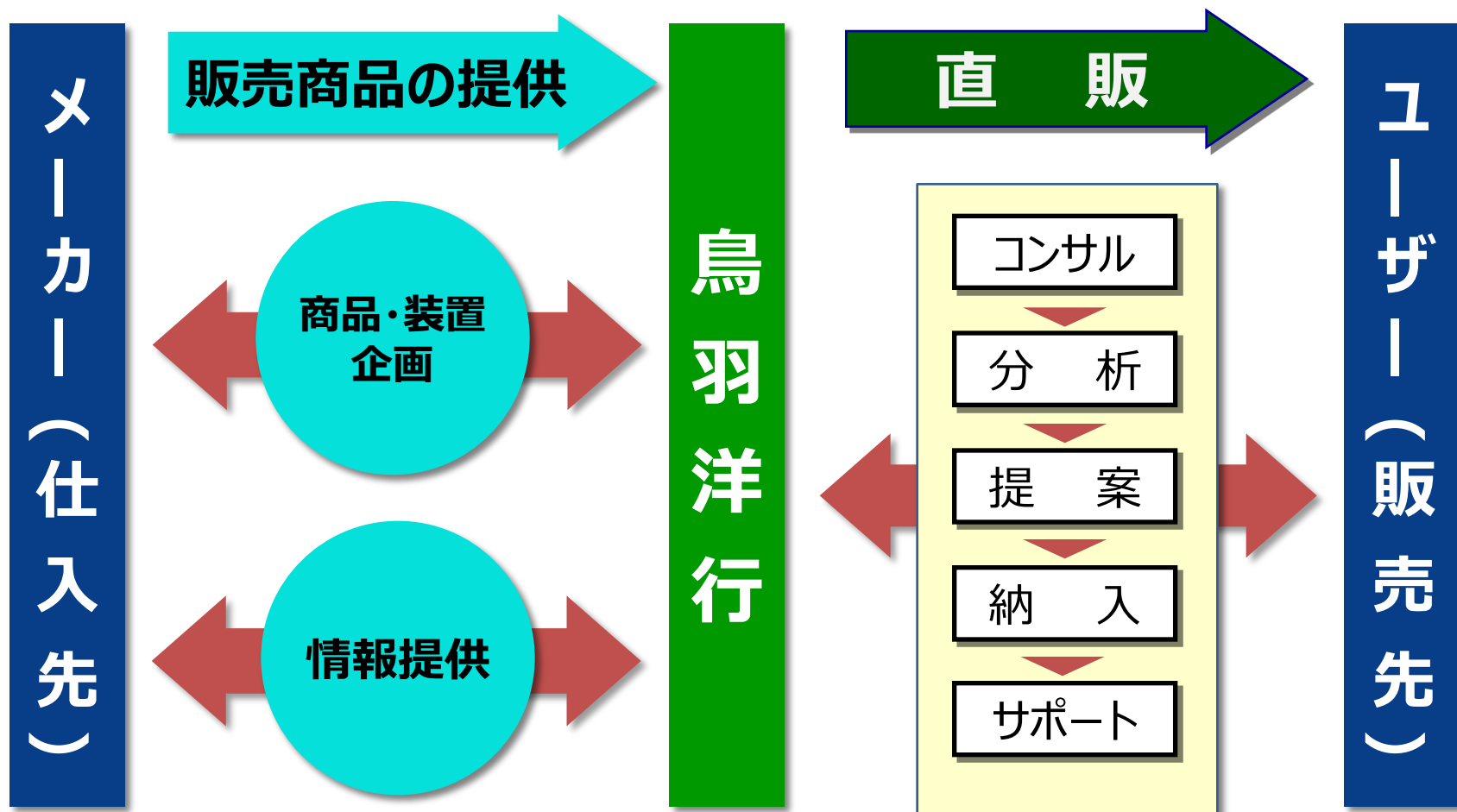
- 高い自己資本比率
- 低い在庫水準



⑤ 鳥羽洋行のビジネスのスタイル



独自の「**直販体制**」と「**販売ネットワーク**」で、
ユーザーの**生産設備**をサポート！



⑥ 取扱商品別売上構成

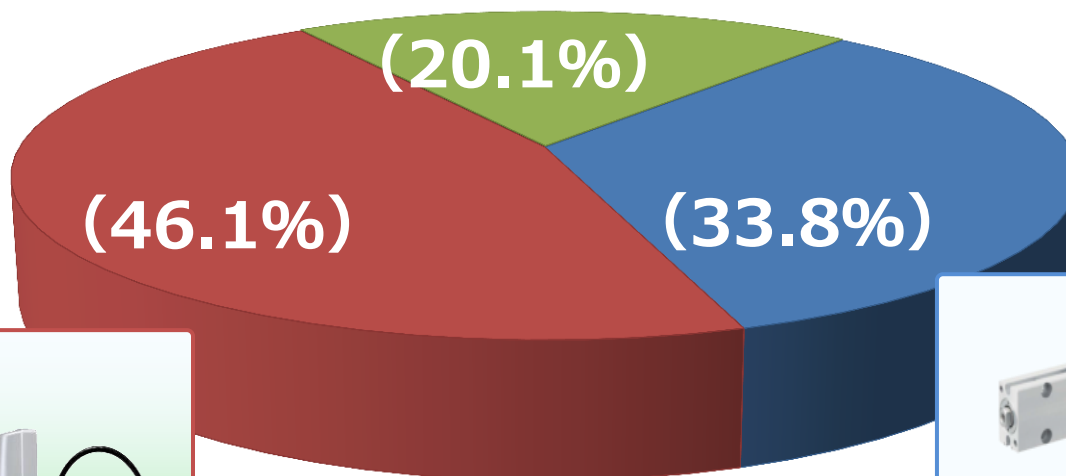


ロボット需要の増加によりFA機器シェアが上昇

16/3連結売上高
228.8億円



産業機器



FA機器



制御機器



2. 取扱商品及び販売ネットワーク

制御機器は、空気圧機器、継手、真空機器等で構成され、生産設備の構成に欠かせない製品です。

標準形エアシリンダ(角形カバー)



エアシリンダ
SMC (株)



継手/スピードコントローラ
(株) 日本ピスコ



エアシリンダ/バルブ
(株) コガネイ



ロータリーダンパー
/ショックアブソーバー
不二ラテックス (株)

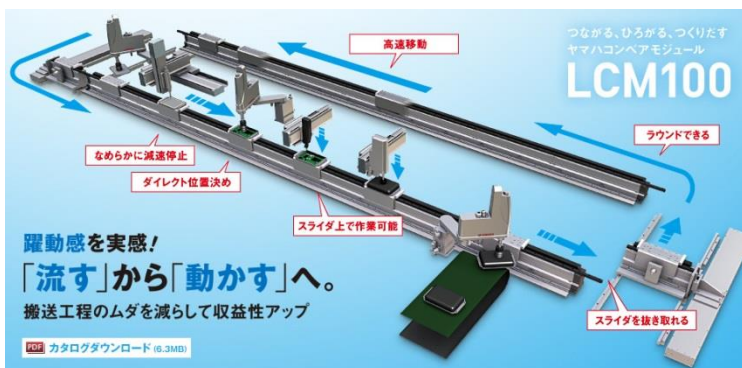


流体継手 (カプラ)
日東工器 (株)



クローズドループ制御ステッピングシステム
(株) バンガードシステムズ

F A 機器は、産業用ロボット、自動組立機、表面実装システム（マウンター）並びにレーザー加工機等で構成され、生産工程の自動化を進める機械です。



直交・スカラロボット/リニアコンベアモジュール
ヤマハ発動機（株）



マウンター
ヤマハ発動機（株）



垂直多関節ロボット
（株）デンソーウェーブ



ロボシリンダー/直交ロボット
（株）アイエイアイ



レーザ溶接機
（株）アマダミヤチ



※写真提供：カワダロボティクス株式会社

NEXTAGE
THKインテックス（株）



多関節ロボット
川崎重工業（株）

産業機器は、電動ドライバー、アルミフレーム、無人搬送車並びにコンベア等で構成され、工場内での搬送作業等で使用されます。



電動ドライバー
(株) ハイオス



ハンディースキャナー/ハンディーターミナル
(株) デンソーウェーブ



無人搬送車
(株) タクマ精工



電気チェーンブロック
(株) キトー



クリーンルーム/エアシャワー
(株) 日本エアテック

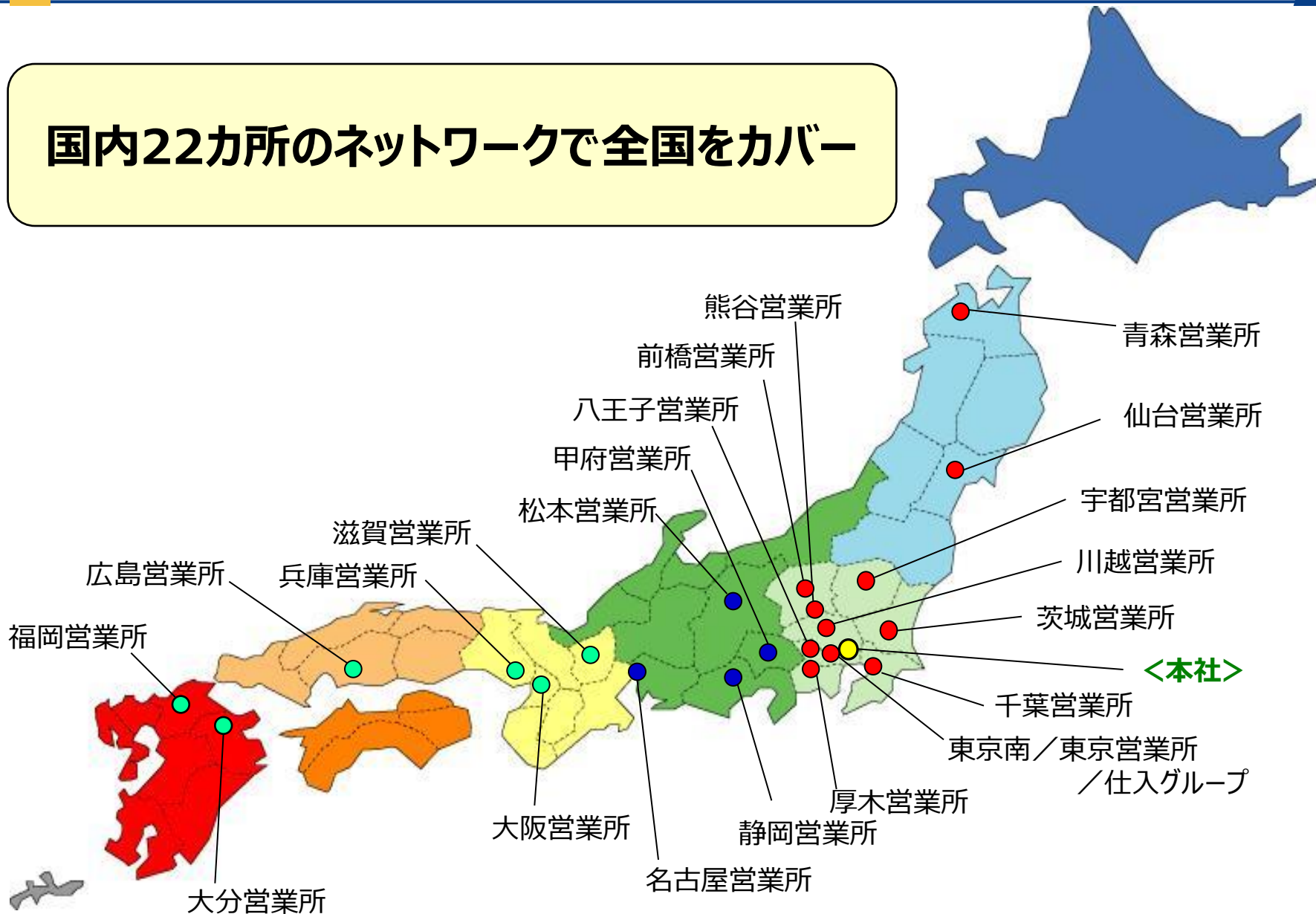


ベルトコンベア
三機工業 (株)

④ 国内の販売ネットワーク（国内22拠点）



国内22カ所のネットワークで全国をカバー



⑤ 海外の販売ネットワーク



グローバルネットワーク

鳥羽（上海）貿易有限公司
（2008年）

（同公司）蘇州分公司
（2014年）

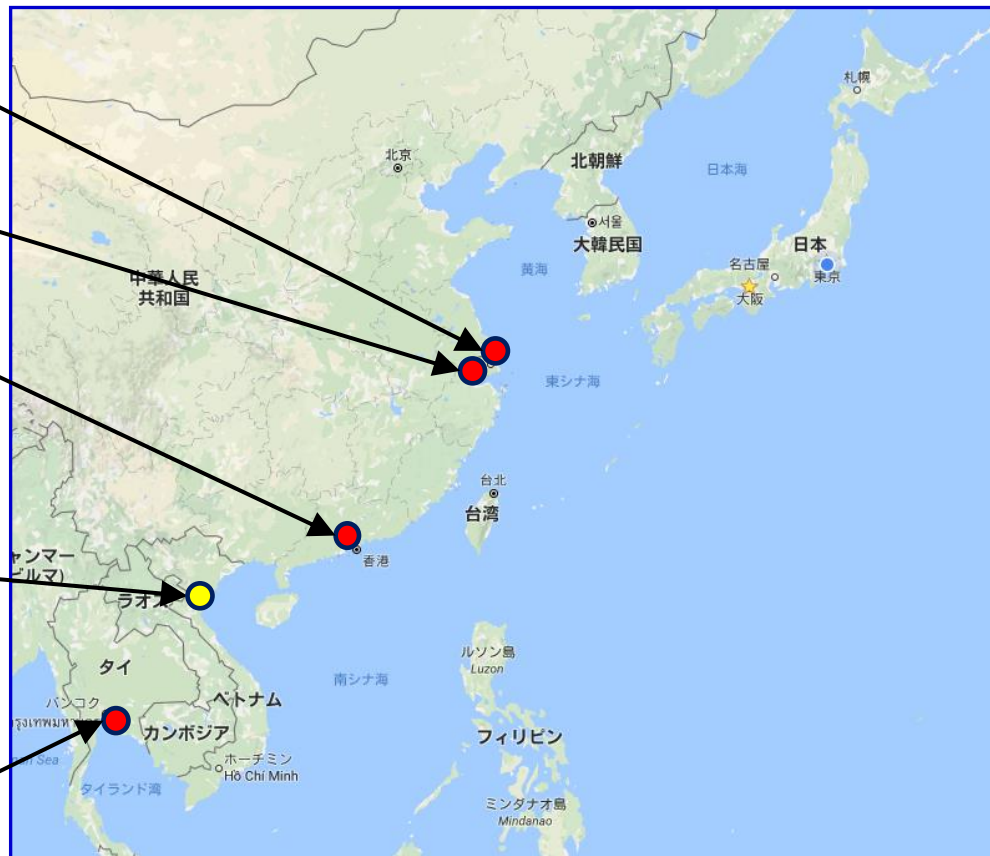
（同公司）深圳分公司
（2011年）

【駐在員事務所】

TOBA,INC.（ベトナム・ハノイ）
（2014年）

【非連結子会社】

TOBA（THAILAND）
CO.,LTD.（2012年）



○海外拠点における営業力強化に向けて、留学生等を採用
（2016年4月：ベトナム人1名及び中国人1名が入社）

3. 2016年3月期決算概況

- **連結決算初年度
鳥羽（上海）貿易有限公司を連結**

- **連・単ともに増収増益**
 - （1）売上高228億円を達成**
 - ◇デジタル家電、自動車・車載部品関連の得意先中心に大型受注が入る等、好調に推移。
 - ◇自動化ニーズが続く中国では、F A 機器需要が堅調。

 - （2）営業利益率は5.6%**
 - ◇前年度の4.6%（単体）からは1.0ポイント改善

 - （3）新商品の大型商品化**
 - ◇フィルターの売上高は前年同期比倍増

② 損益概要及び2017年3月期予想



(単位：百万円)

	15/3期 (単体)	16/3期		17/3期
		連結	前同比(注)	通期予想 (連結)
売上高	19,007	22,881	—	22,500
営業利益	881	1,279	—	1,090
(営業利益率)	(4.6%)	(5.6%)	—	(4.8%)
経常利益	1,040	1,379	—	1,180
(経常利益率)	(5.5%)	(6.0%)	—	(5.2%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	664	895	—	800

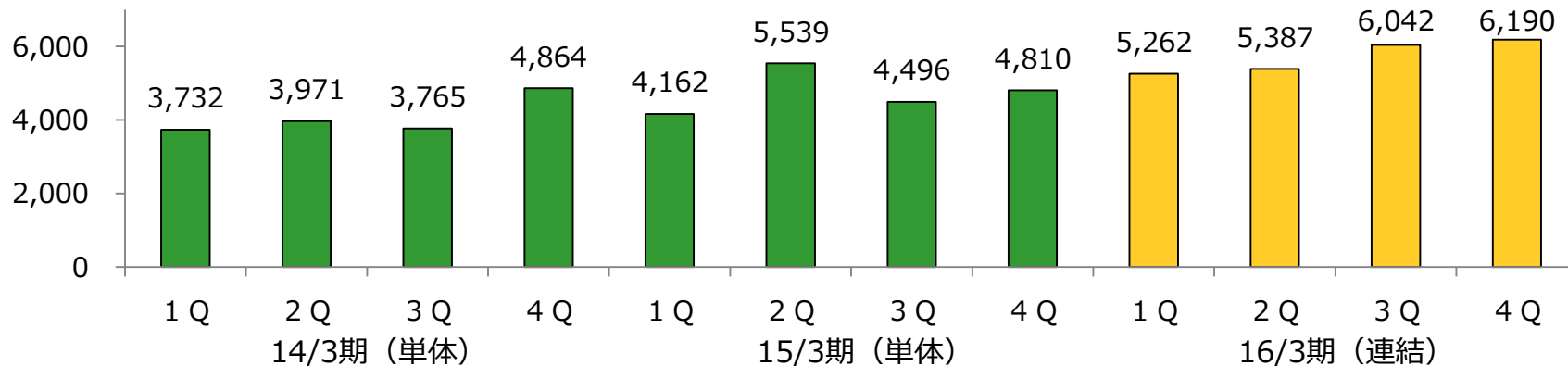
(注) 16/3期より連結財務諸表を作成しているため、前年同期比は記載しておりません。

③ 四半期別業績推移



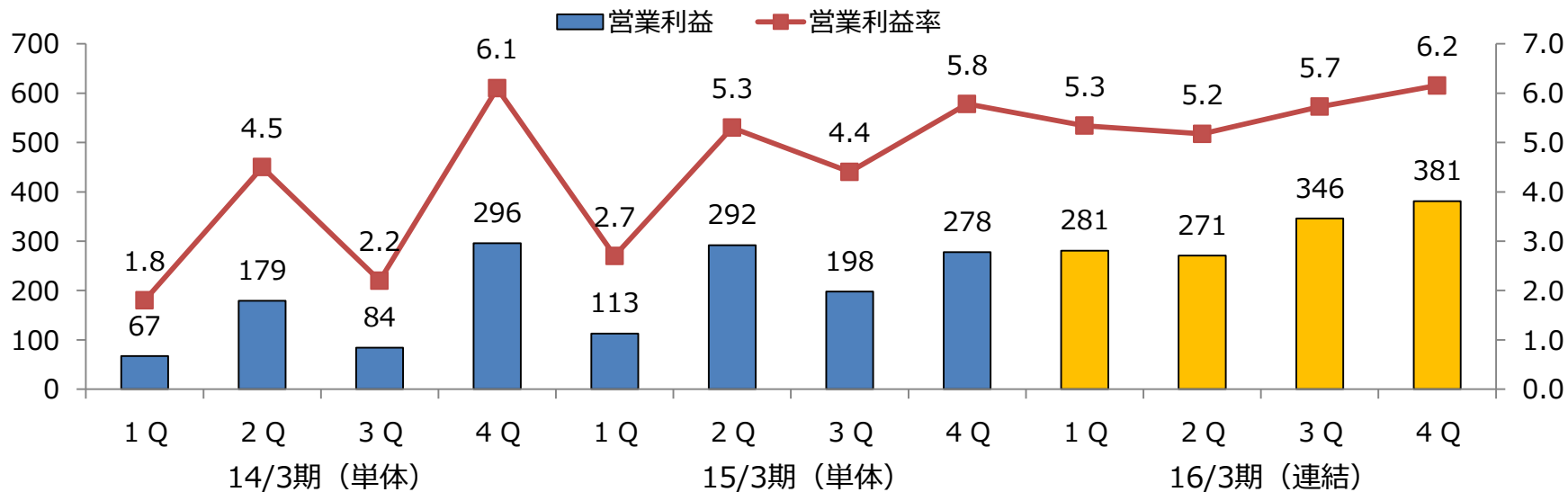
四半期別 売上高推移

(単位：百万円)



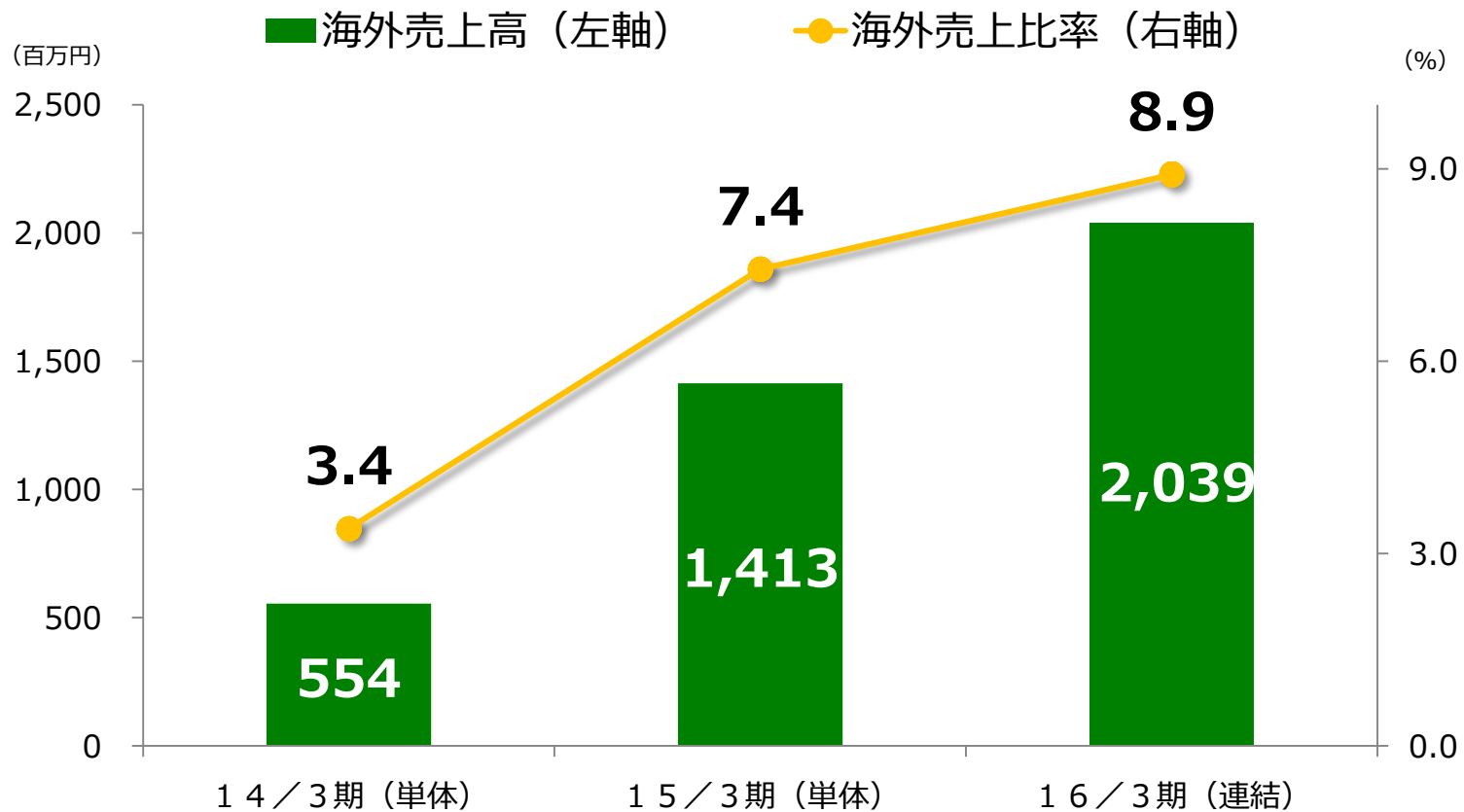
四半期別 営業利益/営業利益率の推移

(単位：百万円、%)



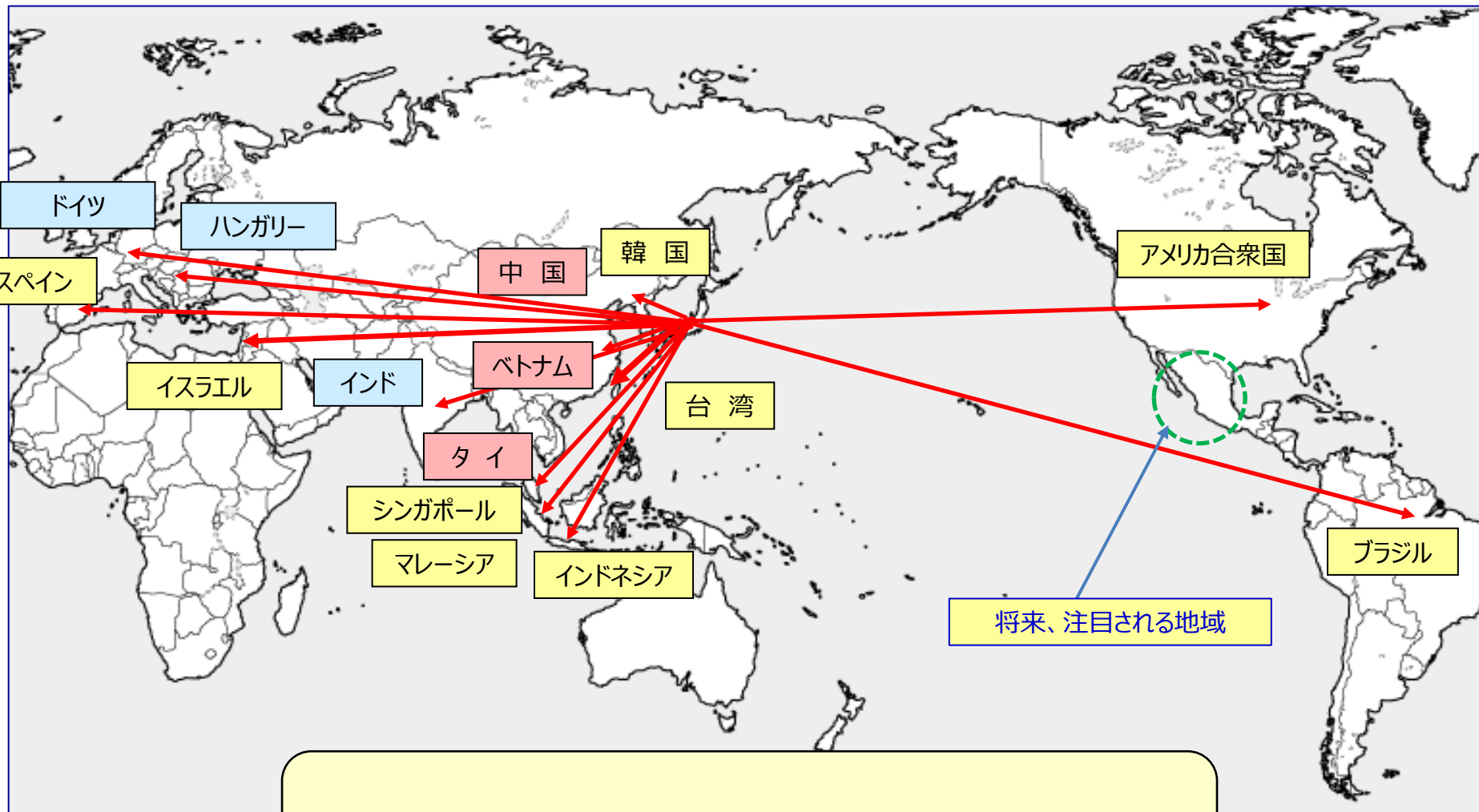
(注) 16/3期より連結財務諸表を作成しているため、15/3期までは単体ベース。

(ご参考) ④ 海外売上高・海外売上比率



海外向け売上高、比率ともに増加

⑤ グローバルに拡大する当社取引



青色の国は、新規取引開始地域です。

⑥ 貸借対照表



(単位：百万円)

	15/3末 (単体)	構成比	16/3末 (連結)	構成比
流動資産	14,600	74.5%	17,395	80.8%
現金・預金	7,125	36.3%	7,653	35.5%
受取手形・売掛金※	7,297	37.2%	9,536	44.3%
商品	78	0.4%	82	0.4%
固定資産	5,005	25.5%	4,142	19.2%
資産合計	19,606	100.0%	21,537	100.0%
流動負債	5,420	27.6%	6,730	31.2%
支払手形・買掛金	4,906	25.0%	5,998	27.9%
固定負債	319	1.6%	250	1.2%
(有利子負債)	-	-	-	-
負債合計	5,739	29.3%	6,980	32.4%
純資産合計	13,866	70.7%	14,557	67.6%
負債純資産合計	19,606	100.0%	21,537	100.0%

低い在庫率

借入金ゼロ

自己資本比率
67.6%

(※) 電子記録債権を含む

(注) 16/3期より連結財務諸表を作成しているため、15/3末は単体ベース。

4. 2017年3月期 足元の状況と 第1四半期損益の概況等

<懸念される要因>

- 中国・欧州の景気後退懸念
- 為替変動（円高）による輸出企業の設備投資マインドの低下
- スマホ及びタブレット端末市場のピークアウト

<当社は何をするか>

- I o Tは全産業で進むため、内需型企業の設備投資に対する
市場開拓（F A 機器、制御機器の拡販）
- 自動車・車載部品関連企業の海外子会社向け
設備投資の取り込み強化
- 空気圧機器の販売推進強化（“空圧のTOBA”の復活）
- 中国は人件費高騰で、自動化・省力化需要が上昇
（日系企業のみでなく、現地企業の開拓も強化）
- 半導体製造装置の設備投資需要復活の兆し
- 有機 E L パネル製造の本格化に期待

② 17/3期第1四半期の損益の概要



(単位：百万円)

	17/3期 第1四半期		17/3期
	連結	前年同期比	通期予想 (連結)
売上高	5,155	△ 2.0%	22,500
営業利益	204	△ 27.3%	1,090
(営業利益率)	(4.0%)	△ 1.4%	(4.8%)
経常利益	231	△ 25.9%	1,180
(経常利益率)	(4.5%)	△ 1.4%	(5.2%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	153	△ 23.9%	800

4年前から販売を展開し、大きく成長



日本インテグリス(株)：ろ過フィルター及び半導体製造装置設備向け商品
液体、ガス・エアのろ過・精製・純化技術に係る製品

④ 次世代に貢献する**有望商品**



★有望商品

T P R 熱学（株）：遠赤外線ヒーター



型式：S T H-14Q
品名：標準卓上加熱炉＋熱風発生器



品名：部分補修用乾燥機

＜特徴＞（型式：S T H-14Qについて）

- 遠赤外線と熱風を併用するハイブリッドヒーターです。
- 速熱性、均熱性および省エネルギー性を活かしたヒーターです。
- コンパクトサイズで楽に移動ができ、操作も簡単です。

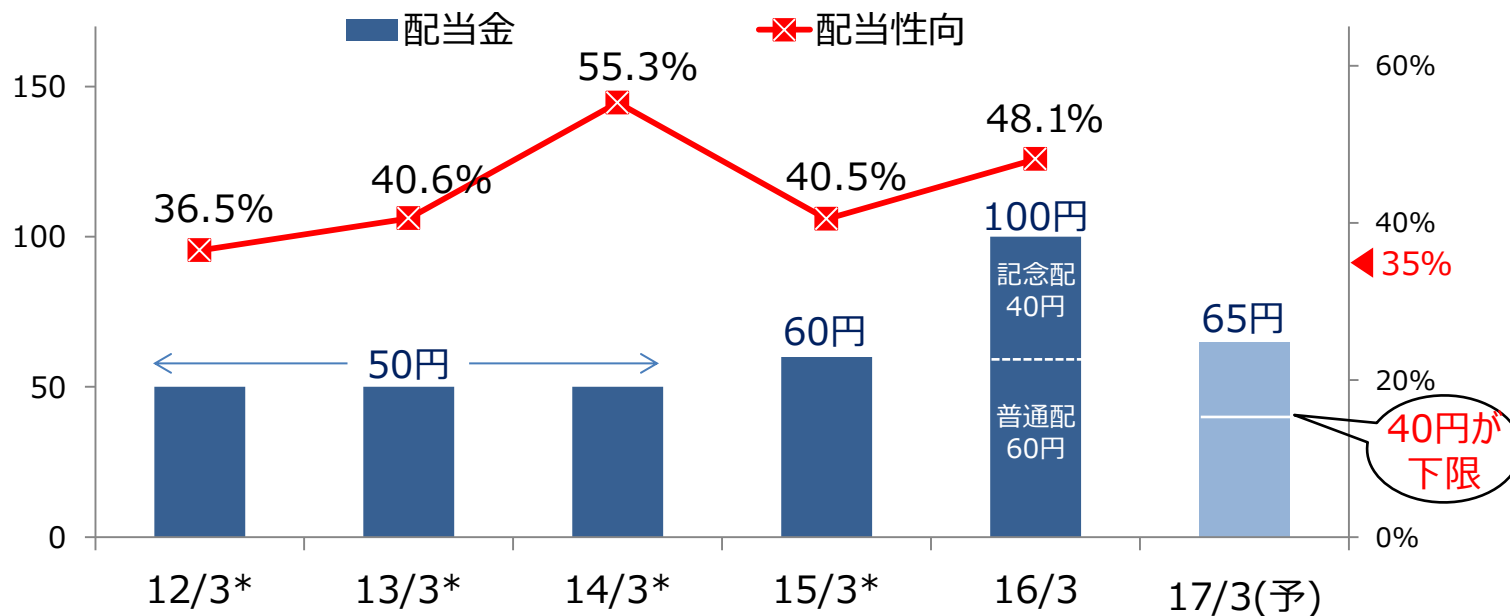
5. 株主様への還元等について

① 株主還元に関する基本方針 (2016年5月13日発表)



- 1株当たりの配当金 **40円**が下限
- 連結配当性向は **35%**以上
- 自己株式取得等にも機動的に対応

1株当たりの配当金推移



(注) 12/3期～15/3期の配当性向は単体ベース

② 自己株式取得等



<自己株式取得の状況>

(単位：株)

	取得株数	自己株式の消却他	累計
2009年3月期	200,000	—	200,000
2011年3月期	100,000	—	300,176
2012年3月期	250,000	—	550,176
2015年3月期	438,700	—	988,947
		△ 300,000	688,998
2016年3月期		※ △ 22,000	666,998

(注) 累計には、単元未満の買取請求を含んでおります。

- **15/3期に自己株式の消却（300,000株）実施**
(償却前発行済み株式の5.66%)
- ※ △ 22,000株は、「従業員向け株式交付信託」へ拠出

③ 株主優待制度



○株主優待は、「オリジナル・クオカード」を採用しています。



対象株主 (3月末時点所有株式)	単年度株主の場合	継続保有3年以上
1,000株以上	当社オリジナル・クオカード (3,000円) を進呈	当社オリジナル・クオカード (6,000円) を進呈
100株以上1,000株未満	当社オリジナル・クオカード (1,000円) を進呈	当社オリジナル・クオカード (2,000円) を進呈

＜クオ・カードの代金の一部は、「緑の募金」へ寄付されます。＞

本プレゼンテーション中の将来の見通しにつきましては、当社の判断によるものであり、経済情勢、市場動向、税制や諸制度の変更等により、大きく変化しうるものであります。

従いまして、その内容につきましては、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。また、本プレゼンテーションは、投資を勧める目的のものではございません。

[問い合わせ先]

株式会社 鳥羽洋行

管理本部総務グループ I R 担当

住所：〒112-0005 東京都文京区水道 2 丁目 8 番 6 号

電話番号：03-3944-4031

F A X 番号：03-3944-4091

Eメール：kanri-01@toba.co.jp